

保護者の皆様

白山市立松任小学校  
校長 後山 和彦

## 令和7年度前期学校評価の結果について

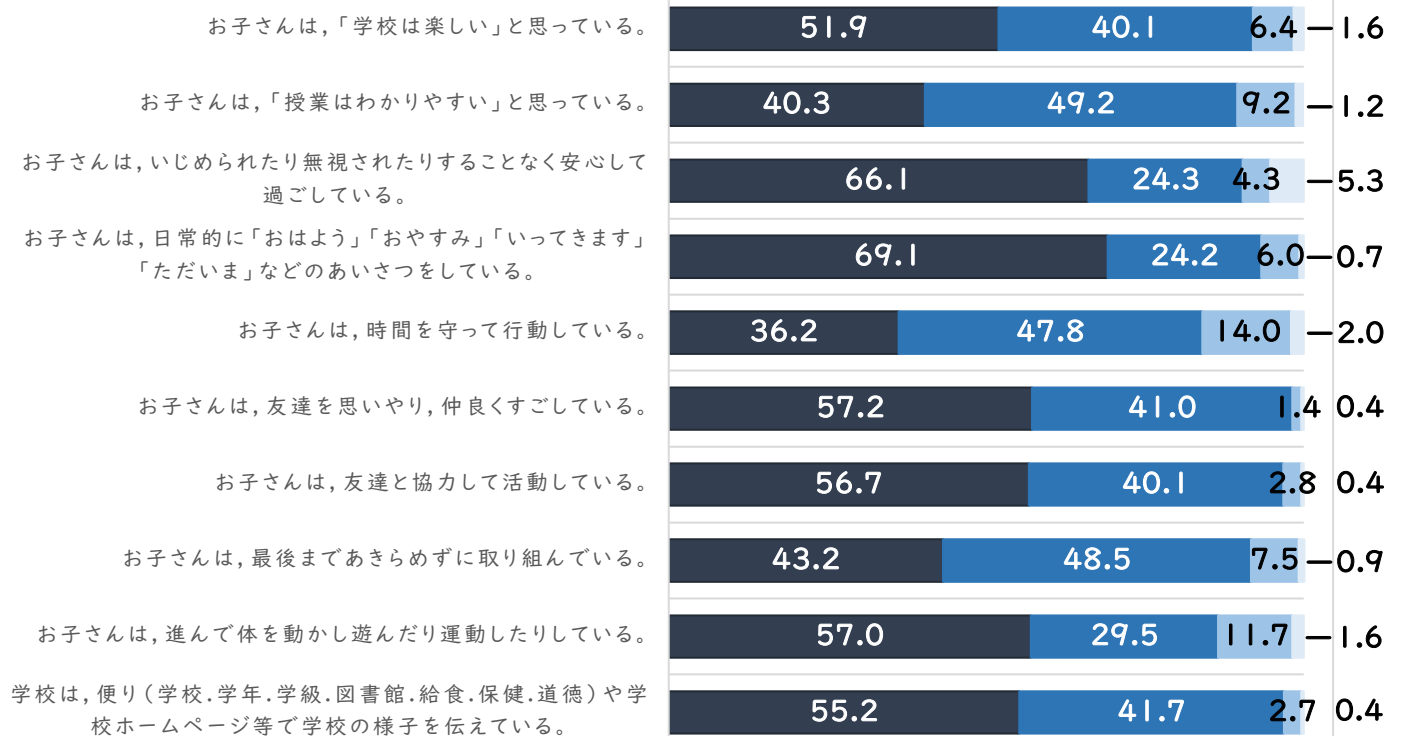
日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校ではPDCAサイクルに則り、学校教育目標「自ら学び、心豊かで、たくましい児童の育成 ～みんな元気な学校～」の達成に向け、よりよい教育活動の推進を目指すことを目的に、学校評価を実施しております。

前期学校評価の結果をお知らせいたします。今後この結果を、子どもたちの育成に生かしていきます。アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

## 【保護者アンケート】

■当てはまる ■どちらかと言えば当てはまる ■どちらかと言えば当てはまらない ■当てはまらない



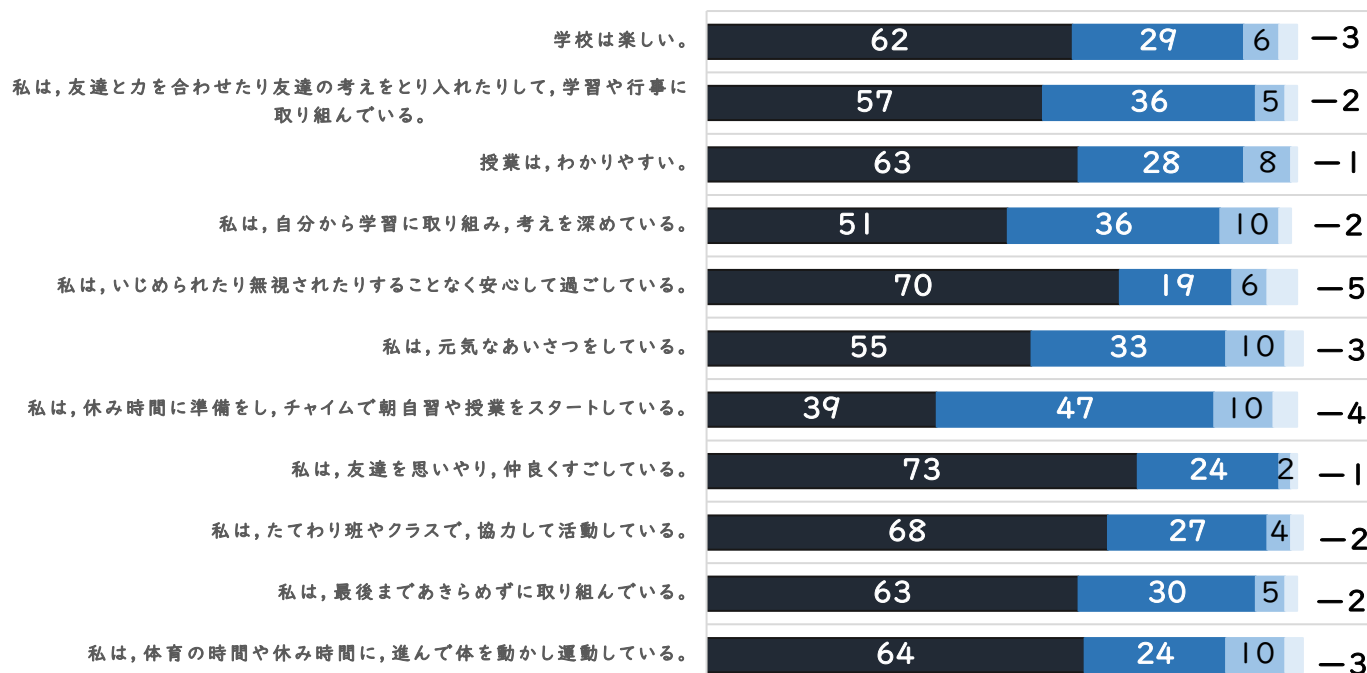
「友達を思いやり、仲良くすごしている」「友達と協力して活動している」と感じていると答えた割合が高く、多くの子どもたちが友達とよい関係を構築し、学校生活を送っていることがわかります。「学校は楽しい」「いじめられたり無視されたりすることなく、安心して過ごしている」についても、肯定的評価(当てはまる・どちらかと言えば当てはまる)が高かったものの、肯定的に感じていない保護者の方もいました。すべての子がのびのびと過ごせる楽しく明るい学校を目指し、個別に細かなアプローチを行っていきます。

「時間を守って行動している」に「当てはまる」と回答した割合は、昨年度の前期学校評価よりも6.2%高い数値となったものの、引き続き、日々の授業や行事において継続的に指導していきます。

(裏面に続く)

## 【児童アンケート】

■ 当てはまる ■ どちらかと言えば当てはまる ■ どちらかと言えば当てはまらない ■ 当てはまらない



子どもたちの結果からも、友達との協力関係が高いことがわかります。一方で、いじめ等に関して否定的な回答が 11%あったため、個別に聞き取りを行う等、対応いたしました。今後も一人ひとりの様子を気を配るとともに、確かな児童理解に努め、安心して過ごせる学校づくりを全職員で進めていきます。

低い傾向が見られた項目は、自主的に学習へ取り組む態度と時間を守ることでした。自主的な学習に関しては、児童主体の授業をさらに行うことで、学習に対する意欲を高めていきます。時間を守ることに関しては、時間意識の向上をはかり、チャイムで授業を始め終わることを大切にします。

## 【保護者アンケートのご意見より】

自由記述でいただきましたご意見やご質問の一部を載せます。ご質問に答え切れていない場合や新たなご質問、ご意見がある場合はご連絡下さい。

- ・ 参観日や給食試食会など、学校を訪れる機会を多くつくっていただき、学校の良い雰囲気なども感じる事ができ、安心しています。
- ・ ハッピーフライデーの取り組みがいいですね。ぜひ継続してください。
- ・ 教室等の掃除に取り組む機会をもう少し増やしていただけるとありがたいです。自分たちが使った教室を自分たちで掃除するのは当たり前という意識をもってもらいたいです。  
最近、特に校舎内が汚いなあと感じました。掃除の仕方を知らない子が多いなあと感じました。毎日、掃除時間があつたほうがよいと思います。  
→ 週2回以上に増やすのは難しい状況です。掃除の回数を増やすこと以外の工夫を検討してきます。
- ・ 参観授業で道徳が多いように思う。  
→ 道徳は、年に1回公開することになっています。
- ・ テトルの配信が多すぎて大事な用件を見逃しそうになる。  
→ 【重要】とタイトルに付けるなどの工夫を継続します。

## 【学校運営協議会より】

昨年度より松任小学校は、コミュニティースクールとなりました。学校運営協議会の場で、学校評価についてのご意見をいただきました。

### 保護者の皆様

いつも松任小学校の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。この度、第2回学校運営協議会が開催され、たくさんの貴重なご意見をいただきました。

- ・授業を参観して、GIGA端末を活用した授業が進められていて感心した。  
ただ、端末等を置くと机が小さく感じる。机に端末を置く台等があればよい。(保護者)
- ・学校評価「4 自分で考え主体的に学ぶ授業」について、夏休みの課題では、主体的に調べ学習に取り組む姿が見られて嬉しい。校内作品展で友達同士見合う期間がさらに長ければ、次時への意欲につながると思う。(保護者)
- ・校庭キャンプ(PTAおやじの会主催)に180名もの親子が参加したと聞き、大変嬉しい。昔に比べ、色々なものが簡略化されてきている様に感じる。その中で「親が子供のために時間をつかっている」ということが嬉しい。(学識経験者)
- ・「1 児童は、学校で楽しく過ごしている」「6 児童は、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている」の項目で、否定的評価をした児童について重く捉える。また、「6 児童は、いじめられたり～」の項目について、教職員に否定的評価があってはならない。肯定評価が100%となるべきである。(学識経験者)

いただいたご意見をもとに、これからも地域社会との連携を深め、子供たちにとって最良の学びの環境を実現するために努力してまいります。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。